

2017年10月5日
株式会社みずほ銀行

「みずほ事業承継ファンド」への出資について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、このたび、みずほキャピタル株式会社（社長：齋藤 肇）が事業承継ニーズを有する中堅・中小企業のお客さまへの投資を目的として組成する「みずほ事業承継ファンド」への出資を決定し、出資契約を締結しました。

企業の経営者の平均年齢が60歳前後に届いていると言われている中で、円滑な事業承継は、今後の日本経済の発展を考える上でも重要課題であり、〈みずほ〉においても、コンサルティング機能拡充や、事業承継対応時の資金供給など、ソリューション提供を強化してきました。

一方、近年ではいわゆる親族内での事業承継に加え、MBO等による親族外への事業承継ニーズも増加しています。本ファンドを通じて資本性資金を供給することで、より幅広い事業承継ニーズへの対応を図る方針です。

〈みずほ〉は、コンサルティングの機能発揮と多様な資金供給を行うことで、お客さまと社会の持続的成長を支える課題解決のベストパートナーとして、お客さまの事業承継のサポートを一層強化していきます。

〈みずほ事業承継ファンドの概要〉

正式名称	みずほ事業承継ファンド投資事業有限責任組合
運営会社	みずほキャピタル株式会社
組合出資者	株式会社みずほ銀行、みずほキャピタル株式会社
出資金総額	50億円
設立日	2017年10月2日

以 上